

特定非営利活動法人



ふあみりあネット

# Wave

ウエーブ

第82号

令和4年 秋だより



キバナコスモスの花が咲く季節になり、あちらこちらで鮮やかなオレンジ色が目に入ってきます。様々な場所で花を咲かせるキバナコスモスに表紙を飾ってもらいました。

横須賀市…馬堀海岸



北海道ニセコ…モンキチョウト



東京都大田区…穴守稲荷工事  
現場近く



香川県…善通寺駅前



### ■■■ 主な内容 ■■■

- P.2 **インクルーシブ（包み込む）** 理事長 夏目智子
- P.3 **生涯学習**  
袋井市「人権文化創造講演会」を聴講して
- P.4 **子どもの育成** 放課後児童クラブ  
「合同研修会」「クラブでの環境保全活動」
- P.5 **環境保全**  
食品ロス削減推進サポーター育成講座  
愛野メモリアルロード花壇
- P.7 **福祉の増進** ふくろいファミリー・サポート・センター
- P.8 **災害救援** 豪雨災害に備えて  
男女共同参画 家事シェアリング 意識調査結果とまとめ
- P.9 **会員の窓**
- P.10 **おしらせ** これからの事業の案内・募集



横浜開港広場…東インド会社キャノン砲で。  
花が筒を覗いています😊

## インクルーシブ（包み込む）

理事長 夏目 智子



酷暑が続いた夏もいつしか秋の気配を感じるようになり、ホッとする自分に気付きました。皆様は如何お過ごしでしょうか。ふぁみりあネットの事業は、これから本格化していきます。このウェーブ秋号に同封しました各種事業のチラシをご覧くださいと思います。それらの一つひとつが、担当役員が中心になって、今まで以上に工夫をこらした企画内容となっています。皆様には、是非とも積極的にご参加いただき、ご意見やご感想をいただきたいと存じます。

ところでインクルーシブ（包み込む）という概念が広がりつつあります。例えばインクルーシブ教育は障がいのある子もない子も共に学ぶこと。国では有識者会議が今後の方向性を提言することになっています。インクルーシブ防災は障がい者もお年寄りも「誰ひとり取り残さない」取り組みで、一部の自治体取り組み始めています。

共生社会という言葉はよく聞くようになりました。誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会、それが共生社会です。しかしその実現には取り組むべき課題は多く残されています。

かつてのバリアフリー社会、そしてユニバーサル社会、その先に共生社会があります。社会を構成する人々は多様性に富み、性別や国籍、宗教などの違いや障がいの有無にかかわらず、互いを認め合う時代となりつつあります。インクルーシブ社会はすべての人々が尊重し合い、支え合う社会です。

当法人が取り組みをしている SDGs（持続可能な開発目標）は、経済発展だけに取り組むのではなく、環境や社会が抱える問題にバランスよく取り組み、その根本的な解決によって、世界を持続させることを SDGs では目指しています。世代を超えたすべての国、すべての地域の人々が、誰一人取り残されることなく、尊重される社会を目指しています。まさにグローバルなインクルーシブ社会の構築とも言えるでしょう。ふぁみりあネットは、あらゆる人が取り残されない未来を願い、今後も事業を通してインクルーシブ社会の構築とその課題解決に取り組んで参りますので、ご理解とご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 袋井市「人権文化創造講演会」を聴講して

今年度の生涯学習事業活動は、人権擁護啓発のため袋井市しあわせ推進課(社会福祉係)が開催している人権文化創造講演会を学習会とし、ふぁみりあネットから15名聴講いたしましたので、講演の内容等を下記の通り報告します。



### 一人ひとりかけがえのない大切ないのち

講師：元 丸亀市教育委員会 教育長

元 法務省矯正局所管少年院 院長 中野レイ子 氏

法務省所管矯正施設(少年院や刑事施設等)に36年間勤務。犯罪に関わった人たちが自身と真摯に向き合えた時、自らの行為を後悔し、以降の生き方に苦悩する。その姿に寄り添ってきた実績を持つ。退職後は、「全ての人たちが、自他を大切に、幸せであって欲しい」と願い、講演活動を行っている。



令和4年7月23日(土)  
午後1時30分～午後3時  
メロープラザ 多機能ホール

少年院や刑事施設等に長年勤務したなかで、入所するに至った少年たちに積極的に寄り添い、彼らの生き方を共に考えていった事例をお話いただきました。青少年事件を耳にすると、怒りや悲哀感に苛まれますが、犯罪に関わってしまった彼らにも背景や苦悩、心の変化があり、一人ひとりの尊厳はお互いに守り、守られるべきなのだとあらためて考えさせられる講演でした。

### 参加者感想

子どもが罪を犯したら、少年院に入る。のは、知っていた。でも、少年院での過ごし方は初めて知った。中野先生が、これまで関わって来た少年院の子どもたちは、自分が生まれてきた事を否定されたり、愛情が足りなかつたりと、それぞれの家庭の事情などで、心が病んでいる。そんな子どもに優しく愛情をかけて、生きていく意味を本人に考えさせる。そして、希望を持って生きていけるよう指導していている事を教えて下さいました。少年院という概念が私の中でガラリと変わった一日でした。

杉 浩子

私自身、人権文化創造講演会の聴講は2年ぶりということもあり、特に興味深く聴きました。

少年院や刑事施設に入所した3人が、中野先生の丁寧で心の籠った指導で社会復帰ができたお話で、罪を犯すに至った過程、その心のあり方、気持ちが段々と変化し前向きになる様子、少年院を出てから社会への恩返しをする生き方に、感動し嬉しく思いました。

要約筆記により、お話の内容が、文字で画面に映し出されていたことで、聞き漏らした所が目で確認できよかったです。

原田 康代



令和4年7月8日(金)9:30～ 袋井南コミセン1Fホールにて「法人役員と支援員等合同研修会」を開催し、50名が参加しました。研修の内容と様子を下記のとおり報告します。



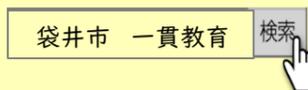
主催者あいさつ  
理事長 夏目智子



### 「袋井市の子育て支援施政方針について」

袋井市すこやか子ども課 杉山明子 課長

一貫教育のプログラムは、袋井市のホームページから確認できます。  
右(3つどれでも)からのアクセスで、直接サイトページ「[幼保小中一貫教育を推進しています](https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/kosodate_kyoiku/YouShoChu_Ikkan/tunagaru/1528331441584.html)」へ進めます。



[https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/kosodate\\_kyoiku/YouShoChu\\_Ikkan/tunagaru/1528331441584.html](https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/kosodate_kyoiku/YouShoChu_Ikkan/tunagaru/1528331441584.html)

袋井市は、幼児教育及び保育について「**人間力のある子どもの育成**」を目指しており、第一に“安心して子育てができる環境の整備を図り、待機者解消等に取り組む”、第二に“幼保小中一貫教育・幼児教育センター事業の更なる推進、幼保小の円滑な教育課程のための新カリキュラム実施等により、幼児教育・保育の質の向上に取り組む”を施政方針として掲げている。  
最後に「子育てをするなら袋井市」との力強いメッセージ、施政方針のお話を拝聴しました。

### 「放課後児童クラブ保護者とのコミュニケーションについて」

講師:静岡県立大学短期大学部こども学科准教授 副島(そえじま)里美 先生



1 「しつけ」はどこまで許されますか?  
2 どんな状況になったら、児童相談所に「虐待」として通告しますか?  
講師から投げかけられたテーマについて、隣席同士で積極的に話し合った。



1. 保護者との関係性の法的な基準を確認する。
  2. 保護者とのコミュニケーションのあり方について基本原理を理解する。
  3. 保護者とのコミュニケーションのあり方を事例を基に考える。
- 上記を研修のねらいとして、お話しくださいました。  
保護者と話しやすい雰囲気をつくり、連絡・連携して信頼関係を構築のうえ、保護者の気持ちや自己決定を尊重する姿勢で、丁寧に対応することが重要であると再認識することができました。



### クラブの児童も環境保全に取り組んでいます



#### 出前ECO講座「我が家の温暖化対策」

難しい内容もあったが、温暖化を減らすためにできる事を理解し、環境について関心を持たれたと思います。最後に「私の行動宣言」として、シャワー時間を短くするなど、自分なりにできる事を書きました。



広告チラシで作った入れ物に、おやつで出たごみを入れ、そこから分別ボックスに仕分けします。



今年度から、資源となる「雑がみ」の回収が始まり、クラブでも分別の種類を増やしたり、徹底したりと、ごみ減量化を実践中です。前回(81号夏だより)に引き続き、支援員の指導のもと、子どもたちが取り組んでいる様子をご覧ください

分別は、このように色分けしたり、大きく示したりして、分かりやすく捨てやすい状態にしておくことが、ストレスなく続けられるコツですね。



袋井市役所 ごみ減量推進課(令和2年度～)  
本市の可燃ごみは増加を続け、中遠クリーンセンターの処理能力の限界に近づいていることから、更なるごみの排出抑制や再生利用の促進に積極的に取り組む。

地球温暖化について、この世代の子どもたちはどのように感じているのでしょうか。また、ごみの減量対策で思いついたアイデアや、家でやっている方法など聞いてみたいです。ハッ!と気づかされることがありそうですね。



これからも、クラブが取り組んでいることを紹介していきたいと思っています。



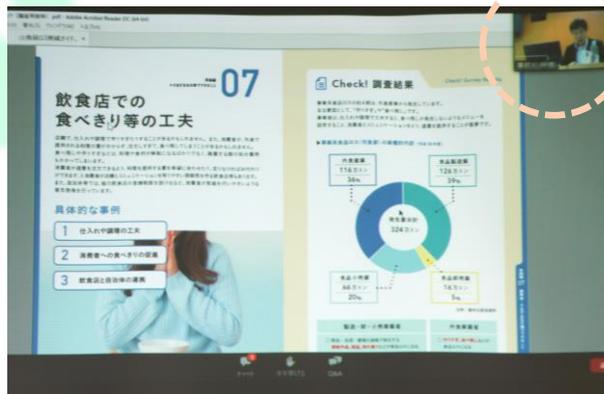
環境保全事業 **食品ロス削減推進サポーター育成オンライン講座を受講しました。**

令和4年7月12日(火) 事務所1階 地域交流室  
14:00~16:00 (休憩5分) 16名受講

消費者庁消費者教育推進課食品ロス削減推進室の  
室長をはじめ3名の方とのLIVE配信での講義でした。

<講座の主な内容>

- 食品ロス削減サポーター制度について
- ガイドブックを用いた講義
  - \*食品ロスの現状
  - \*消費者にできる取組・ポイント
  - \*事業者ができる取組・ポイント



受講後、簡易的な試験を受け、サポーター登録申請。後日、消費者庁の審査を経て、食品ロス削減推進サポーターとして全員が認定されました。

日々の小さな心がけが、大きな食品ロス削減に、つながっていきますね。皆さんが実践していることがありましたら是非お聞かせください。

認定サポーターとして、引き続き食品ロス削減に向けた取組と啓発活動を行っていきますので、今後ご協力ご参加をお願いいたします。



食品ロス削減推進サポーターの  
認定証とバッジ(実物はきれいな銀色です)

**愛野メモリアルロード花壇 草取り(自主活動) 11名参加**

令和4年7月30日(土)8:00~

道具も揃えて準備万端!  
さあ、やるぞお~



こんなに伸びて



🌸🌸🌸🌸🌸花が顔を出しました。  
オレンジ色が青空に映えます🌸🌸🌸🌸🌸

撮影: 田代事務局長

🌸後日、空いた箇所に花苗を補充しました。8/4(木)5名🌸

# ふくろいファミリー・サポート・センターより



10月6日(木)より令和4年度の託児・高齢者サポーター養成講座が始まります。

## 10月14日(金) 災害時の食事

防災用の食品の備蓄について、中北薬品さんのお話を伺います。どうすれば無理なく無駄なく備蓄できるか、子どものいるご家庭以外にも役立ちます。

前半は「社会福祉法人なごみかぜ」が行っている子ども食堂についてのお話です。

## 10月18日(火) 救急法

昨年好評だった、消防署での救急法の実習を今年も行います。救急法は何度もくりかえし受けて慣れることが大事！講座後、署内の見学も予定しています。

今年度の  
おすすめ  
講座紹介！

## 11月4日(金)

### 見直してみよう 私の運転

知ってるつもりで知らない交通ルール、ありませんか？自分の運転のタイプを知ることで、ひとつ小さな事故を減らせるかも・・・  
反応速度などを自己判定する体験も予定しています。

## 10月28日(金)

### 高齢者サポートのマナー

こちらも好評で定番になっている講座ですが、今年度は実習をメインで行います。車いすの操作、歩く時の支え方など、サポートを受ける方の気持ちに寄り添った技術を教えていただきます。

受講者募集中です。

ふじのくに健康福祉キャンペーン推進協議会から

“暮らし・安心・支え合い”福祉のまちづくり県民運動

# 10月20日は「県民福祉の日」

県民一人ひとりが福祉の意義を考え、行動し、人間らしく豊かに生きることができる、福祉社会の実現を目指し、1月1日から数えて294(ふくし)日目にあたる10月20日を「県民福祉の日」として制定しています。



チラシは↑こちらから読み取る事ができます

福祉とは、「幸せ・幸福」という意味があります。ふぁみりあネット事業でも、福祉の増進や人権の尊重の活動や啓発を推進しています。いろいろな人の、いろいろな違いを認め合いながら、みんなが自分らしくいきいきと暮らしていくために、「ふだん」の「暮らし」を「しあわせ」にすることについて考える機会にしてもらえたらと思います。そして、皆さんの体験談やご意見などお聞かせいただけますと幸いです。

## 災害救援事業 豪雨災害に備えて

近年は、突発的・局地的・継続的な豪雨により、土砂崩れ、川の氾濫など甚大な被害をもたらす事態が起きています。地球温暖化の影響ともいわれ、環境について目を向けられていますが、そのような継続的な行動とともに、まずは**今起こる災害から命を守る行動(備え)**をすぐに始めましょう！

↓ **そこで！**

**最新の避難指示情報(チラシ同封)**を把握したうえで、**ハザードマップ**で居住地、勤務先、利用する施設や店舗など、**自身が居る可能性がある場所から、どの経路で安全な場所へ移動するかを、家庭や近隣で確認し合うことが、早急に求められます。**

↓ **そして！**

● **情報の確保** ● **水(食料)の備蓄**

↓ **そのためには！ ①②③④を、スマホや**



### ① 袋井市情報配信サービス

市の情報配信サービス。登録すると、緊急・災害情報、防災情報等が配信される。(受信先はメールかLINEを選択) 特別警報などの配信ページからは、静岡サイポスレーダー(右記)のサイトに移ることができ、県内の観測情報(雨量、河川の水位等)、気象や防災の情報がすぐに確認できる。

### ② 静岡県土木総合防災情報「サイポスレーダー」(SIPOS-RADAR-静岡県)

パソコンや携帯電話でのインターネットで、大雨時、台風時などの防災情報や日常生活情報など幅広く、だれでも利用できる。



### ③ 気象庁防災情報

「防災情報」「天気」「キキクル」「大雨・台風」「地震・火山」などの情報が確認できる。



### ④ 袋井市 ハザードマップ

確認したい地区を選んで確認することができる。各戸に配付されている、市内全域も選択項目あり。



その他「NHKニュース防災アプリ」の登録もおすすめします。**どの情報も更新されるので警戒時は特に頻繁に確認をしましょう。**

9月の防災訓練で、皆さんの地域ではどのように取り組みましたか？  
危機管理の意識をさらに高め、これからの(まずは12月4日)防災訓練に臨みましょう。  
必要なことが見えてくるとと思います。

今後も情報を発信していきたいと思っておりますので、ご意見ご要望をお待ちしています。

## 男女共同参画事業 家事シェアリング意識調査

アンケートにご協力いただきありがとうございました。 回収率58.2%(64/110件)

アンケートは、“家事のチェックシート”(静岡県くらし・環境部男女共同参画課作成)を利用したので、項目が多くて記入が大変だったと思いますが、最近言われている「見えない家事」「名もなき家事」を認識できた(してもら)機会になったのではないのでしょうか。これからの、家事分担の参考になればとも思います。そして大切なことは、家の内外で各々が行っている家の用事を認識・感謝し合うことだと感じました。



アンケート結果については、11月29日 県地女連大会の活動発表に向けて、集計・考察中です。次回Wave紙面で、発表の様子と併せてお知らせできればと思います。

<はじめに> 笠原地区の地域交流の場として、「軽トラック市」があると耳にし、取材を進めていたところ、政代さんが活動に携わっていることが分かりました。ふぁみりあネットの前身から会員であり、以前は地域婦人会の会員としても活動され、地域交流や社会貢献を続けていらっしゃる政代さんに、「軽トラック市」のお話を伺いました。そして、政代さんを通して、三輪の皆さんと知り合い、交流に繋がりました。その温かい雰囲気が伝わるように、このページを作りましたのでご覧ください。



私は袋井市に婦人会がある頃から会員として、参加していました。ふぁみりあネットへ移行する時、夏目智子さんから「これからも一緒に活動しましょう」と声をかけて頂き今に至っています。このところのコロナ禍で地域の方々との交流の場が失われ、半年・一年と何もできない日々の中で、地域の皆さんが“わくわく”するような居場所作りをしようと仲間が集まり、2021年12月にフリーマーケット「軽トラック市」を立ち上げました。新しい事を始める“わくわく”感を持って地域の人々との深い繋がりを大切に、仲間づくりの輪を拓けていきたいと思えます。「軽トラック市」を紹介いたしますので是非お立ち寄りください。

### 地域の皆さんが協力し合い 発足・継続



水色の軽トラの荷台には採れたての野菜や果物がどっさり！  
開店時間とともにお客さんに囲まれます。



カフェ＆バー「海馬」さんのカーポートでは、美味しい手造りのお惣菜、ご飯もの、麺類、デザートなどを販売。皆さんお待ちかね。



政代さんのお赤飯もあっ！という間に完売！



撮影していると、「今はセルフレジで店員さんと一言も交わさず買い物をするのも寂しく感じるけど、ここでは顔を見ながら会話ができるから、楽しく元気が出る」とお話しだる方がいらっしゃいました。本当にそうですね。



「海馬」さん前でパチリ！  
軽トラ市は、第2、4日曜8時開店  
※9/25からは9時開店  
場所は笠原地区の三輪(山崎)です。  
どうぞお気軽に♡

### 地域交流



出品者、購入者、常連さん、初めて来た人のボーダーラインはなく、また来たいな♪と自然に思える雰囲気でした。皆さん終わった後もお話は尽きません。

### 憩いの場

### ふれあい ・ 会話



<取材を終えて> 朝から暑さの厳しい日でしたが開店準備が着々と進められていました。次々と品物が運びこまれて、売る人買う人の元気な声が飛び交っていました。私達を笑顔でウェルカムして頂き、ここへ集う人たちの温かいお人柄に感激いたしました。小久江政代さんには、婦人会活

お知らせ

詳細はすべて **同封のチラシ** をご覧ください。

お申込お待ちしております

環境保全事業



10月24日(月) 8:45~15:00



コンポスト作りで **53%** をめざそう!

集合8:40ねぎや会館 → 中遠センター → 容器包装資源化センター → ねぎや会館 昼食(お弁当) → 13:00ダンボールコンポスト作り

男女共同参画事業 講演会 全2回

前参議院議長  
山東昭子氏



「これからの女性の生き方」

10月8日(土) 15:00~16:00

袋井南コミュニティセンター 中央ホール

<お詫び>前号Wave(81号夏だより)PIO男女共同参画事業の講演のおしらせについて「講師:参議院議員 山東昭子氏」と、講師肩書を訂正させていただきます。



町工場の娘 2代目社長の10年戦争

11月5日(土) 13:30~15:00

あきはホール 袋井新産業会館 キラット2階

ダイヤ精機株式会社  
代表取締役

諏訪貴子氏



消費者保護事業 **製品安全研修会**

11月18日(金) 13:00~16:10

①消費者事故の現状

~ 休憩 ~ お楽しみください

②あなた自身と家族・本当に守れますか



リアルな現状や  
対策を学び  
実生活にいかそう!

<会場>

ハウスレストラン レスペランス



文化の振興事業 **会員研修旅行**



エコな未来の暮らしを体験

とよたecoful townと三河

12月6日(火) 8:00集合

JA遠州中央 袋井支店

2年半ぶりの実施です! 共に楽しい時間を!

国際親善事業

「オンラインで今すぐネパールへ行こう!」

令和5年1月27日(金) 14:00

講師:ギーター・サフコタさん(現地  
ツアーコンダクター等で活躍中)に、ネ  
パールを案内してもらいましょう



※詳細は次号Wave冬だよりでお知らせします。

<編集後記> 法人事業やサークル活動を振り返りますと、感染防止対策でリモート講座が増えました。私達の年齢層がリモートで学ぶことなど考えたことありませんでしたが、わかりやすく楽しく受講出来ました。また遠方から講師をお招きし、対面での講座も開催しました。リモートでも対面でも、学識有る立派な講師の元で学べ、知識を得ることが出来たことに感激致しました。身近なことから楽しみを見つけて明るく豊かな生活を満喫し、歩いていく事が必要だと感じました。是非、上記の講座にお申込みください。一緒に学び、楽しい人生の糧といたしましょう。

高木久美子、原田伴子

〒437-0023 袋井市高尾783-4

NPO法人ふぁみりあネット事務局 (平日9-16時)

<TEL>0538-43-2288

<FAX>0538-31-5211

<メールアドレス> familiar-net@cy.tnc.ne.jp

<ホームページ> https://familianet.jimdo.com/

Wave82号:令和4年9月21日発行